

# 府民に信頼され、府民が誇れる医療の提供をめざして

「地方独立行政法人大阪府立病院機構」は府立5病院を運営する組織として、平成18年4月に設立されました。

## 基本理念

### 高度専門医療の提供と府域の医療水準の向上

府内全域を対象とした高度専門医療を提供するとともに、地域医療との連携、人材養成、臨床研究など府域の医療水準の向上に貢献します

### 患者・府民の満足度向上

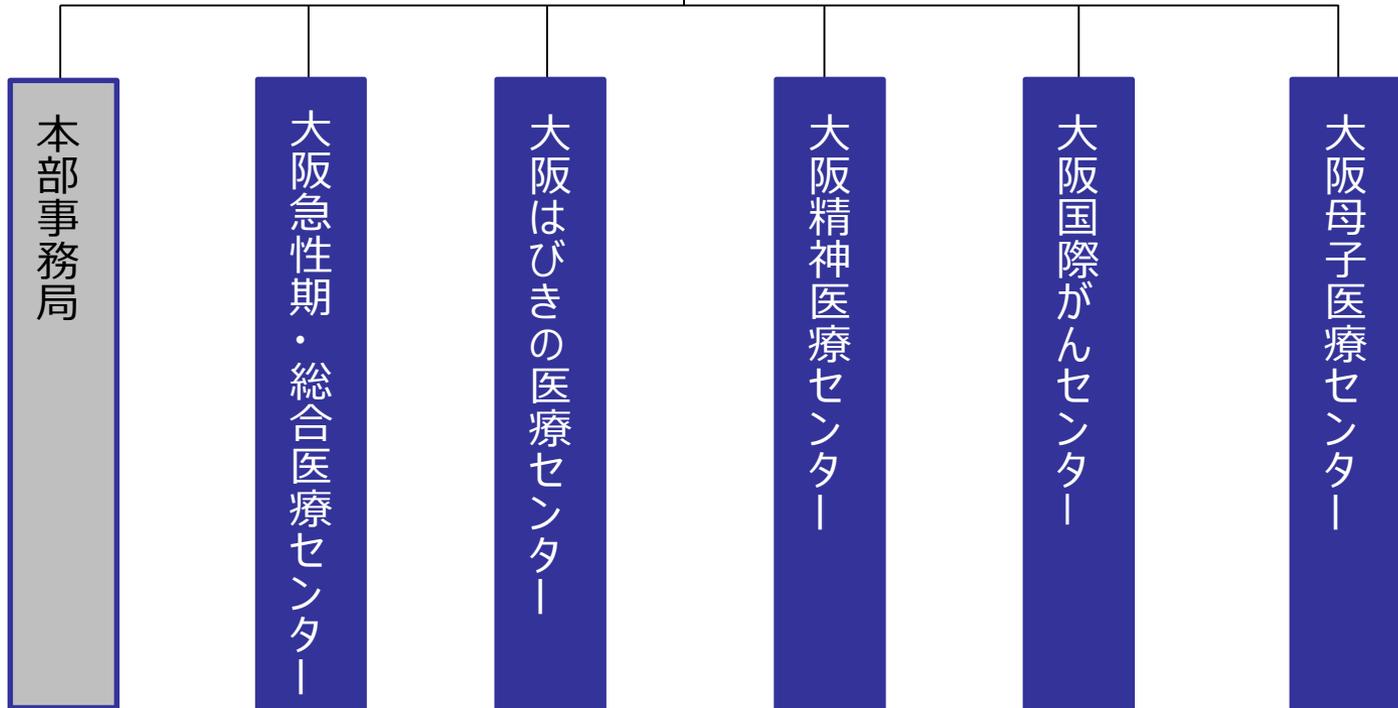
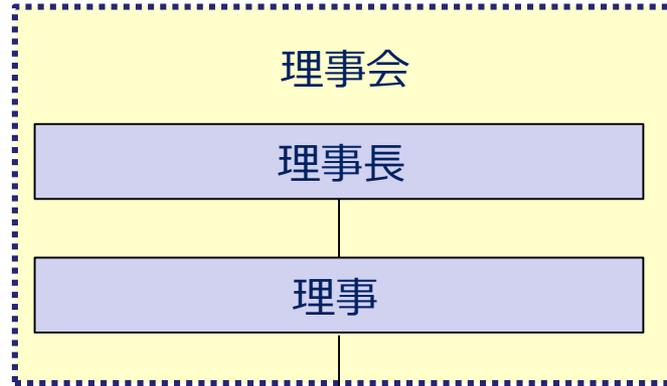
病院で創意工夫を凝らし、きめ細かいサービスを提供します

### 安定的な病院経営の確立

将来にわたり、高度専門医療の提供など府民の期待に応えられるよう、経営基盤の安定化を図ります

# 組織図

理事長	1人
理事	6人
監事	2人
職員数	4,444人
(令和5年4月1日時点)	



## ○ 法人の目的

---

地方独立行政法人法に基づき、医療の提供、医療に関する調査及び研究並びに技術者の研修等の業務を行うことにより、大阪府の医療政策として求められる高度専門医療を提供し、及び府域における医療水準の向上を図り、もって府民の健康及び増進に寄与すること。

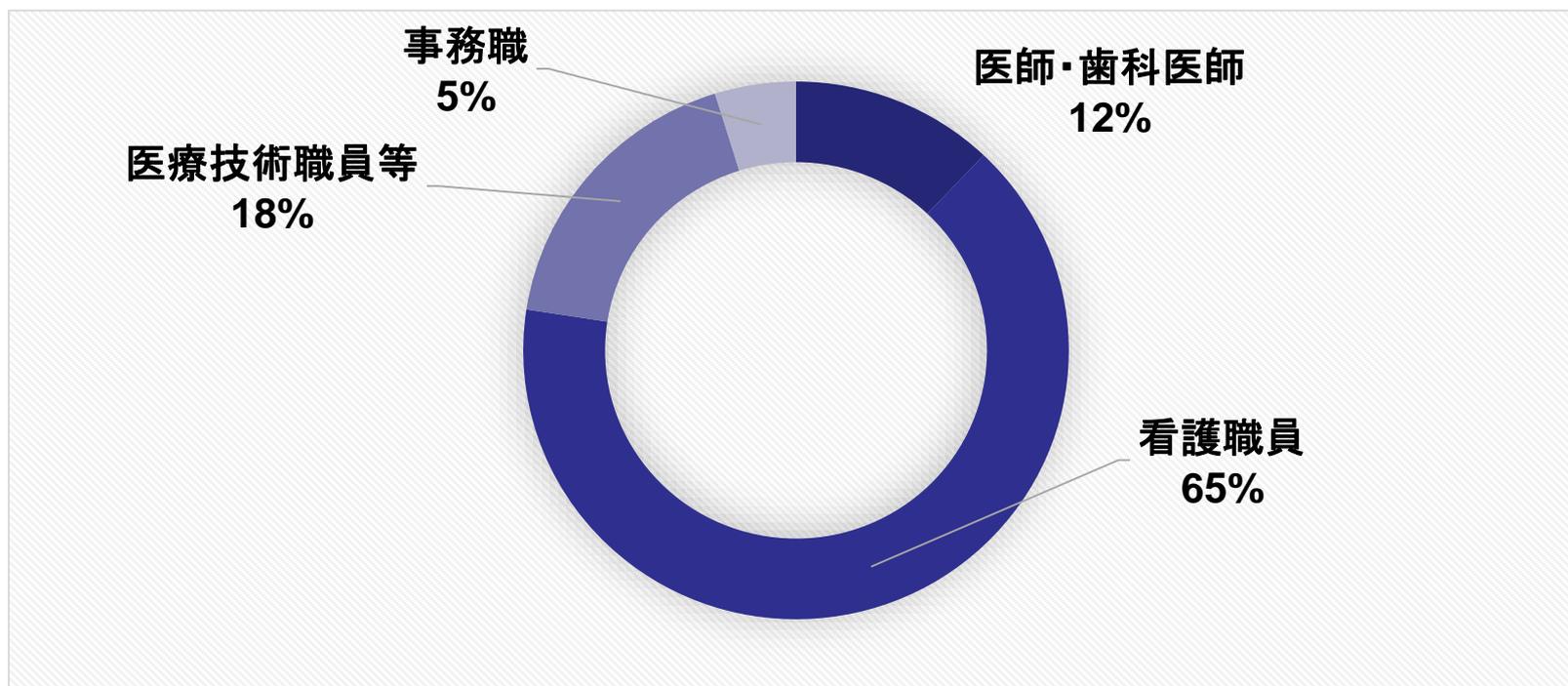
### 「地方独立行政法人」

公共上の見地から確実に実施される必要があり、民間の主体に委ねては確実な実施が確保できないおそれがある事務・事業を効率的・効果的に行わせるため、地方公共団体が設立する法人をいいます。

H18年4月 大阪府により設置

H26年4月 一般地方独立行政法人（非公務員型）に移行  
（職員は地方公務員ではありません）

## ○ 職員数 (R5.4.1)



	大阪急性期・ 総合医療センター	大阪はびきの 医療センター	大阪精神 医療センター	大阪国際 がんセンター	大阪母子 医療センター	法人本部	計
医師・歯科医師	182	78	29	146	106		541
看護職員	1,019	400	282	607	581		2,889
医療技術職員等	312	78	73	214	124		801
事務職員	44	27	23	53	31	35	213
<b>計</b>	<b>1,557</b>	<b>583</b>	<b>407</b>	<b>1,020</b>	<b>842</b>	<b>35</b>	<b>4,444</b>

医療技術職 ……薬剤師・臨床検査技師・放射線技師・臨床工学技士・セラピスト等  
 その他技術職 ……看護助手・設備管理技術員等

# 法人運営の特徴

## 1 目標による業務管理

中期目標



中期計画



年度計画



各年度・中期計画期間の  
業務実績を評価



評価結果を知事は議会に報告

知事が評価委員会の意見聴取・議会の議決を経て5年間の目標を設定⇒法人に指示・公表

法人が中期目標に基づき5年間の計画を策定⇒知事が議会の議決を経て認可、公表

法人が事業年度ごとに中期計画に基づき作成⇒知事に届出、公表

## 2 大阪府の関与

- ① 定款の策定・変更、理事長・監事の任命
- ② 中期目標の作成・変更、中期計画（料金を含む）の作成・変更の認可、年度計画の受理
- ③ 運営費負担金の交付、長期借入金の貸付、重要な財産の処分の認可
- ④ 府職員の派遣
- ⑤ 会計監査人の選任

## 5 病院の紹介

---

名称	特徴	病床
大阪急性期・総合医療センター	急性期医療から高度専門医療のセンター機能	865床
大阪はびきの医療センター	呼吸ケア、感染症、アレルギーのセンター機能	405床
大阪精神医療センター	精神医療のセンター機能	473床
大阪国際がんセンター	がんと循環器疾患医療のセンター機能	500床
大阪母子医療センター	総合周産期母子医療センター	343床

# 大阪急性期・総合医療センター

急性期医療から高度な専門医療まで総合力を生かした医療を提供



所在地

大阪市住吉区

病床数

865床

職員数

1,557名

## 主な役割及び機能

急性期医療から高度専門医療  
のセンター機能

高度救命救急センターの運営

臨床研修指定病院（基幹型）

基幹災害医療センター

難病医療拠点病院

地域がん診療連携拠点病院

地域医療支援病院

D P C 特定病院

## 急性期・総合医療センターの防災機能

### ■ 災害拠点病院支援施設：大量患者受入 約400人（仮入院）



平時はリハビリセンター、災害時は200人の傷病者を収容



体育館の倉庫には、簡易ICUベッドも備蓄

### ■ 電気：非常用自家発電

	能力	重油タンク	連続稼働時間
病院棟、本館棟南館	1,250KVA × 3台	20,000ℓ	約72時間
災害拠点病院支援施設	1,250KVA × 1台	20,000ℓ	約72時間

### ■ 水道（大阪市水断水時の対応）：受水槽等 約2日分貯水

### ■ 食料 患者用非常食700食

### ■ 医薬品 約10日分保管（金額ベース）

呼吸器とアレルギーの包括的医療や一般医療を提供



所在地

羽曳野市

病床数

405床

職員数

583名

## 主な役割及び機能

呼吸ケア、感染症、腫瘍、  
アトピー・アレルギーのセンター機能

アレルギー疾患医療拠点病院

エイズ治療拠点病院

臨床研修指定病院（協力型）

日本医療機能評価機構認定病院

感染症指定医療機関

大阪府がん診療拠点病院（肺がん）

産婦人科、乳腺・消化器外科等  
地域の中核医療機関としての役割

# 2023年5月 新病院開院



## 【新病院が目指す姿】

- ・呼吸器、アレルギー、結核・感染症医療の分野で、先導的かつ中核的な役割を担う拠点病院
- ・地域の医療を支え、住民や医療機関から頼りにされる南河内地域の拠点病院

## 【医療機能の方向性】

### ① 先進性、専門性を発揮した政策医療の推進

**具体的な機能**：結核医療の拠点機能、難治性呼吸器疾患・肺がん医療（がん診療拠点病院）、難治性アレルギー疾患医療、感染症機能（エイズ、SARS、新型インフルエンザ等）等

### ② 結核・感染症、呼吸器疾患治療における併発症への対応

**具体的な機能**：呼吸器疾患との併存症が多い疾患医療（循環器疾患、消化器系疾患）

### ③ センターの高度専門性を活かした地域医療への貢献

**具体的な機能**：救急医療、呼吸器疾患の在宅医療の後方支援機能、周産期部門、乳腺部門、眼科部門、小児部門、病理診断、地域医療支援病院

こころの健康と社会復帰をサポート



所在地

枚方市

病床数

473床

職員数

407名

## 主な役割及び機能

精神医療のセンター機能

措置入院、緊急措置入院、  
応急入院などの行政的医療

依存性治療拠点病院

他の医療機関では対応困難な  
患者の受入

児童思春期の精神障害など  
専門医療領域への対応

大阪府災害拠点精神科病院

医療観察法に基づく精神障がい者  
の治療及び社会復帰支援

臨床研修指定病院（協力型）

## ○ 包括的認知症予防運動プログラム

高齢者の認知機能改善効果を高め、地域における実効性、持続可能性の高い認知症予防プログラムとして、「運動」「栄養指導」「認知トレーニング」「笑い」を組み合わせ、従来よりも予防効果の高いプログラムの開発をめざす。



## ○ 依存症対策の推進

### ◎各種依存症プログラムの実施

- ・「入院ぼちぼち」：薬物依存症入院認知行動療法プログラム
- ・「外来ぼちぼち」：薬物依存症外来認知行動療法プログラム
- ・「HARP」：アルコール依存症個人向け入院治療プログラム
- ・「GAMP」：ギャンブル依存症治療プログラム

### ◎大阪府受託「依存症治療体制強化事業」

- ・薬物依存症プログラムのモデル実施支援、見学受入、普及推進活動など
- ・医療機関職員向けの研修（薬物依存症・ギャンブル依存症）



**こころの科学リサーチセンターの設置（令和2年度）**

高度ながん医療だけでなく患者視点から様々ながんストレスに対応



所在地

大阪市中央区

病床数

500床

職員数

1,020名

## 主な役割及び機能

がんと循環器疾患医療の  
センター機能

研究所及び調査部の運営

治験拠点医療機関

都道府県がん診療拠点病院

特定機能病院

がんゲノム医療連携病院

臨床研修指定病院（管理型）

日本医療機能評価機構認定病院

# 国際がんセンターの実績

がん患者数は西日本で1位、全国4位  
 大阪国際がんセンターは主要がんで全国トップの治療成績を示している。

	がん患者数	主要がんの治療成績（5年生存率）		
		胃がん	大腸がん	肺がん
1	がん研有明H（東京） 12,906人	大阪国際がんC 79.4	大阪国際がんC 79.2	熊本大学 61.2
2	県立静岡がんC（静岡県） 11,705人	国立がんC中央H 78.6	国立がんC中央H 79.1	国立がんC中央H 60.6
3	国立がんC中央H（東京） 11,645人	NTT東日本関東H 78.5	がん研有明H 78.8	順天堂大学 57.8
4	<b>大阪国際がんC（大阪府）</b> 9,863人	新潟大学 77.8	NTT東日本関東H 78.7	伊部中央H 54.7
5	東京都立駒込H（東京都） 8,338人	市立砺波総合H 77.2	愛知県がんC 76.8	信州大学 53.2
6	国立がん研東H（千葉県） 8,241人	岩手医科大学 75.6	国立大阪医療C 76.2	<b>大阪国際がんC</b> 52.9

※患者数：2017年DPCデータ

※生存率：全国がん診療拠点病院院内がん登録データ（2008～2009）

母と子に、信頼と安らぎの医療を提供



所在地

和泉市

病床数

343床

職員数

842名

## 主な役割及び機能

総合周産期母子医療センター

厚生労働省指定小児がん拠点病院

大阪府重篤小児患者受入  
ネットワーク拠点施設

新生児診療相互援助システム  
(NMCS) 基幹病院

産婦人科診療相互援助システム  
(OGCS) 基幹病院

臨床研修指定病院 (協力型)

WHO指定研究協力センター

日本医療機能評価機構認定病院

# 総合周産期母子医療センター

## 妊産婦・新生児の最後の砦

